組回覧

【令和８年７月31日】

はぐくみ

日野町青少年育成町民会議会報 第６８号（令和８年８月）
発行者　日野町青少年育成町民会議
（ 日野町教育委員会事務局 生涯学習課内 ）

〒529-1698 滋賀県蒲生郡日野町河原一丁目１番地
☏ 0748-52-6566
✉ kik-syogai@town.shiga-hino.lg.jp

「令和８年度 日野町青少年育成町民会議 総会」を開催しました

令和８年６月５日（金）に日野公民館ホールにて、令和８年度日野町青少年育成町民会議 総会を開催しました。

堀江日野町長、杉浦日野町議会議長、上村東近江警察署長に来賓としてご出席いただき、その他構成団体など５４名の方に参加いただきました。

今年度もひのっこ宣言の啓発、生活の基本であるあいさつや子どもたちへの声かけを推進することなどを皆さんに確認いただきました。

地域みんなでひのっこ宣言、あいさつ運動の輪を広げましょう。



■研修会を開催しました■
「子どもの心を『ふっくら』と育むために」



総会に続いて、日野町教育委員会不登校対応担当課長 赤尾 宗一氏を講師にお迎えし、研修会を開催しました。内容の一部をご紹介します。

【現代の子どもの課題】

自己肯定感が低い。感情のコントロールや対人スキルが未熟。

虐待・いじめ・不登校・貧困等、様々な状況に置かれている子どもがいる。



【子どもに必要なことは】

① 自分のことを、守ってもらえる、聴いてもらえるという体験。

② ポジティブな感情やネガティブ感情を聴いてもらえるという体験。
子どもが話しかけてきたら、ネガティブな感情も承認してあげる。
例えば、「つらかったね。」「悲しかったね。」など。

【子どもを幸せにしようとする保護者を幸せにする】

① 地域の大人は、若いお父さんお母さんを労ったり、褒めたりする。

② 子どもの素敵な言動を見かけたら、お父さんお母さんに伝えてあげる。

☆子どもも親も、自分自身の不快感情が「普通」のこととして承認してもらえることが大事☆

■お知らせ■　届け私たちの想い　「ひのっこ大会」　～ 日野町青少年意見発表大会 ～

【日程、場所】　令和８年１１月２１日（土）　わたむきホール虹大ホール

日野町の未来を担う子どもたちが、自分の想いを発表します。お誘いあわせの上、ぜひお越しください！

大人が変われば 子どもは変わる
子どもが変われば 未来が変わる



～あいさつ・声かけでつなぎ育む温かい町 日野町～





小学校ラジオ体操講習

「ラジオ体操」推進運動に取り組んでいます。
夏休みを前に、子どもたちが正しいラジオ体操を学ぶことを目的として、全国ラジオ体操連盟公認１級ラジオ体操指導士の山本いづみさんに小学校にて正しいラジオ体操をご指導いただきました。
小学生のみんな！先生に習ったことを思い出して、元気にラジオ体操をしましょう！



フレンドマート日野店において街頭啓発活動を実施しました



例年、７月の「青少年の被害・非行防止滋賀県強調月間」に合わせて街頭啓発活動を行っています。
７月１０日（金）には、構成団体の皆さまや東近江警察署、日野高校生の方々と一緒に啓発グッズを配布する、街頭啓発活動を実施しました。
地域の方々が子どもを見守る、温かい町にしていきましょう。

気持ちよく暮らすための“あいことば”

ひのっこ宣言

あいさつで　つながる心　いい笑顔

きいてみよう　自分のきもちと相手のおもい

楽しもう　どうせやるなら　よろこんで

チャレンジを　やらへんなんて　もったいない

しっぱいも「かまへん　かまへん　だんないで」

だれとでも　たよりたよられ　助け合い



＼ ひのっこが　よりよい日野町　つくります！ ／

『ひのっこ宣言のうた』↑